

ペテロ第一3章18-22節 「ノアの箱舟に示された救い」

1A 悪に傾いていた世

1B 墮落した天使

2B 墮落した人類

2A 恵みを受けたノア 20

1B 信仰による義

2B 義の宣教

3B 従わなかった霊たち

3A 水を通した救い 21

1B 肉体の死

2B 神のさばき

3B 贖いの箱舟

4B 新しいいのち

4A 圧倒的な勝利 22

本文

ペテロの第一の手紙 3 章を開いてください。午後に 3 章全体を一節ずつ読みますが、今朝は最後の 5 節、18 節から 22 節までに注目します。「¹⁸ キリストも一度、罪のために苦しみを受けられました。正しい方が正しくない者たちの身代わりになられたのです。それは、肉においては死に渡され、霊においては生かされて、あなたがたを神に導くためでした。¹⁹ その霊においてキリストは、捕らわれている霊たちのところに行って宣言されました。²⁰ かつてノアの時代に、箱舟が造られていた間、神が忍耐して待っておられたときに従わなかった霊たちにです。その箱舟に入ったわずかの人たち、すなわち八人は、水を通して救われました。²¹ この水はまた、今あなたがたをイエス・キリストの復活を通して救うバプテスマの型なのです。バプテスマは肉の汚れを取り除くものではありません。それはむしろ、健全な良心が神に対して行う誓約です。²² イエス・キリストは天に上り、神の右におられます。御使いたちも、もろもろの権威と権力も、この方に服従しているのです。」

3 章の後半において、善を行っているのに不当に苦しみを受けていることについて、ペテロが励ましを与えています。イエス様が、不当に苦しみをその肉体において受けました。けれども、主は、霊において勝利して、よみがえられたことにより、すべての霊的な勢力、御使いや、権威や権力がこの方に従っています。不当な苦しみを、みこころの上に受けていても、主が勝利を与えられるという、力強い約束です。

そして、その十字架と復活のみわざは、昔、ノアの時代、水による神の裁きの中に示されていた

ことを、ペテロはここで教えています。それは、水のバプテスマは、ノアの時代の裁きを表していることをペテロは説明しています。全世界を水で覆うような、あの大きな出来事が、私の受けた水のバプテスマに表れているのか！と、驚くと思います。けれども、そうなんです。

1A 悪に傾いていた世

1B 墮落した天使

ノアの時代、世は、霊においても、肉においても、とんでもないことになっていました。とことんまで、墮落していました。創世記 6 章 1-4 節までを読みます。「1 さて、人が大地の面に増え始め、娘たちが彼らに生まれたとき、2 神の子らは、人の娘たちが美しいのを見て、それぞれ自分が選んだ者を妻とした。3 そこで、【主】は言われた。「わたしの霊は、人のうちに永久にとどまることはない。人は肉にすぎないからだ。だから、人の齢は百二十年にしよう。4 神の子らが人の娘たちのところに入り、彼らに子ができたそのころ、またその後も、ネフィリムが地にいた。彼らは昔からの勇士であり、名のある者たちであった。」そして、5 節以降に、人々の心が悪に傾いていて、墮落していることが書かれています。

ここに出てくる、「神の子ら」は、墮落した天使であると考えられます。同じペテロが、第二の手紙を書いた時に、2 章 4-5 節でこう書いているからです。「4 神は、罪を犯した御使いたちを放置せず、地獄に投げ入れ、暗闇の縄目につないで、さばきの日まで閉じ込められました。5 また、かつての世界を放置せず、不敬虔な者たちの世界に洪水をもたらし、義を宣べ伝えたノアたち八人を保護されました。」罪を犯した御使いたちのことを語っていますね。ユダの手紙では、「その御使いたちと同じように、ソドムとゴモラ、および周辺の町々も、淫行にふけて不自然な肉欲を追い求めた」と書いてあります(7 節)。天において墮落して、その領域から追い出された御使いたちが、なんと、地上にいる女たちに不自然な肉欲を求めたのです。その結果、生まれてきた子らが、ネフィリムという、巨大な人々が生まれてきたということです。

天使が人の女と、性的な関係を結べるというのが、にわかに信じがたいことだと思われるかもしれませんが、聖書には、人の姿で御使いたちが人々に現れるのは、しばしばあります。墮落した天使らが、なぜそういうことをしたか？と言いますと、人が罪を犯した後に、神は女の子孫に、蛇の子孫のかしらを打ち砕くという約束をしておられたからです。女の子孫が、メシアであり、この方によって、悪魔のしわざが打ち砕かれることを知っていたのです。それで、女の子孫をめちやくちやにすることによって、その救いを阻もうとしていたことということになります。

この世が終わりに近づくと、人々が悪に傾き、そして、悪霊どものしわざも、これまでになく活発になります。この世のとは思えない、これは悪魔、悪霊のしわざではないか？と衝撃を受ける出来事が数多く起こります。そして、黙示録には、悪霊どもが底知れぬところから出てくる幻もあります。(9 章) 私たちは、今の世界で、なぜここまでのことを人ができるのか？と、おぞましくなることがあ

ります。その背後には、悪霊どもがいるのです。

2B 墮落した人類

そして、人々が悪に傾いていました。「創 6:5 【主】は、地上に人の悪が増大し、その心に図ることがみな、いつも悪に傾くのをご覧になった。」それで、心を痛められて、地上にいる生き物を水で滅ぼすことにお決めになったのです。

そこで本文に戻りましょう。18 節に、イエス様が死なれたのは、「肉においては死に渡され、霊においては生かされて、あなたがたを神に導くためでした。」とあります。ここの「霊」は、御霊とも訳すことができます。ですから、御霊によって、イエス様がよみがえられ、そして、私たちを神に導くためだということです。

そして 19-20 節に、主がよみがえられた後、あるいは前に、行われたことが書かれています。「その霊においてキリストは、捕らわれている霊たちのところに行って宣言されました。」とのこと。この捕らわれているというのは、先ほど第二ペテロを読んだところに出てきた、地獄です。「2:4-5 地獄に投げ入れ、暗闇の縄目につないで、さばきの日まで閉じ込められました。」さばきの日には、悪魔と共に、ゲヘナに投げ込まれますが、それまで閉じ込めている空間が、地獄の中にあります。

そして、「²⁰かつてノアの時代に、箱舟が造られていた間、神が忍耐して待つておられたときに従わなかった霊たちにです。」とあります。これらの霊は大地に、先ほど読んだ創世記 6 章に出てきた、墮落した天使どもです。神が、これらの墮落した者たちを地獄に送っていました。主は、そこにまで降られて、宣言されたと言われています。これは、福音を語ったのではなく、主が、その死とよみがえりにより、諸々の悪霊どもを、ご自分の下に置き、霊どもを完全に制したのです。「コロ 2:15 そして、様々な支配と権威の武装を解除し、それらをキリストの凱旋の行列に捕虜として加えて、さらしものにされました。」

このようにして、主は、ノアの時代に暴れていた霊どもを閉じ込め、その十字架と復活のみわざによって、悪しき霊どもに宣言されたのです。私たちは、目に見えない世界を意識しません。現実の、目に見える世界があるではないか、と思います。けれども、その現実の目に見える世界の背後に、このような目に見えない世界が、今の現実の世界以上に、生々しく存在しているのです。これらの存在は、権威とか権力、主権とか呼ばれます。目に見える世界が、これらの目に見えない世界によって動かされていることを示しています。ですから、私たちは目に見えない世界があることを知って、信仰によって祈り、霊の戦いを戦うのです。

2A 恵みを受けたノア 20

そして再び、20 節を読みたいと思います。「²⁰かつてノアの時代に、箱舟が造られていた間、神

が忍耐して待っておられたときに従わなかった霊たちにです。その箱舟に入ったわずかの人たち、すなわち八人は、水を通して救われました。」

ここを読みますと、これら従わなかった霊たちは、墮落した天使だけでなく、神が忍耐しておられた、そこにいた人々のことも指しています。そこで、ノアと、その時代に生きていた人々に注目したいと思います。

1B 信仰による義

創世記 6 章に、「ノアは正しい人で、彼の世代の中にあって全き人であった。ノアは神とともに歩んだ。」とあります(9 節)。彼は、完璧な人だったのでしょうか？いいえ、そうではありません。この箇所の前に、6 章 8 節に、「しかし、ノアは主の目に恵みを見出した。(直訳)」とあります。主の恵みを見出されて、それでノアは正しいと認められたのです。

ヘブル 11 章では、主が、水で地上を裁くことを、信仰をもって聞いて、それで箱舟を造ったことが解説されています。「11:7 信仰によって、ノアはまだ見ていない事柄について神から警告を受けたときに、恐れかしこんで家族の救いのために箱舟を造り、その信仰によって世を罪ありとし、信仰による義を受け継ぐ者となりました。」この世が悪に傾いており、主が滅ぼさざるをえないことを知り、かつ、主がこの世の滅びから救われる道を備えてくださっていることを知りました。それを、信じて箱舟を造ったのです。

これがまさに、私たちが、罪によって神が我々を裁かなければいけないのですが、その裁きを、御子の十字架の上に置き、この方を信じる呼びかけをしている神に応答する者が救われるということを示しているのです。

2B 義の宣教

そして、ペテロの第二の手紙を読みますと、ノアは、箱舟を造っている間、そこにいる人々に義を宣べ伝えていたことがわかります。「Ⅱペテ 2:5 また、かつての世界を放置せず、不敬虔な者たちの世界に洪水をもたらし、義を宣べ伝えたノアたち八人を保護されました。」神が裁かれるが、救いがあるという神の義を、ノアは宣べ伝えていたのです。

3B 従わなかった霊たち

ちなみに、その期間は 120 年であることが、創世記 6 章に記されています。「6:3 そこで、【主】は、「わたしの霊は、永久には人のうちにとどまらないであろう。それは人が肉にすぎないからだ。それで人の齢は、百二十年にしよう」と仰せられた。」ここで、齢(よわい)と書いてありますが、単純に「年」です。ですから、120 年経ってから、滅ぼすことにしようという意味になります。120 年生きて、自然死するという意味ではなく、120 年後には、みな死ぬという意味です。

つまり、その世代の人々は、120年という長い期間、救われる機会があったということです。初めから、ノアとその家族だけを救って、他は滅ぼすとお決めになったのではなく、もし、ノアと同じように信じるならば、救われるための機会を提供しておられたのです。神は、忍耐しておられるのです。「Ⅱペテ 3:9 主は、ある人たちが遅れていると思っているように、約束したことを遅らせているのではなく、あなたがたに対して忍耐しておられるのです。だれも滅びることがなく、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。」

3A 水を通した救い 21

そして21節を、再び見てください。「この水はまた、今あなたがたをイエス・キリストの復活を通して救うバプテスマの型なのです。バプテスマは肉の汚れを取り除くものではありません。それはむしろ、健全な良心が神に対して行う誓約です。」冒頭で申し上げたとおり、ノアの時代の大洪水の出来事は、水のバプテスマを予め示す、大きな型、模型になっていました。

1B 肉体の死

ノアの時代の洪水は、その水によって人々が滅びることを示していました。同じように、イエス・キリストは、私たちの罪を身代わりに負って、その肉体において死なれたのです。その死に、私たちキリストを信じる者はつながります。キリストが死に、墓に葬られました。

2B 神のさばき

そして、その水は、神の裁きを示していました。悪に対する神の裁きです。「ロマ 3:25 神はこの方を、信仰によって受けるべき、血による宥めのささげ物として公に示されました。ご自分の義を明らかにされるためです。神は忍耐をもって、これまで犯されてきた罪を見逃してこられたのです。」宥めの献げ物とは、神に正しい御怒りを受け、その正しい怒りが満たされたことを意味します。主が流された血は、その宥めを行われたのです。このようにして、主はご自分の義を示されました。正しい方ですから、裁かなければいけません。しかし、私たちを滅ぼすことを望んでおられません。したがって、ご自分の独り子を代わりに宥めのささげ物として、罪の赦しを用意してくださいました。

3B 贖いの箱舟

そして、興味深いことに、箱舟によって救われることも、創世記6章から、キリストを示していることがわかります。「6:14 箱舟に部屋を作り、内と外にタールを塗りなさい。」ここの、タールで塗ることが、ヘブル語で、「贖う」の意味を示す言葉が使われています。洪水の水、その裁きの水から守られるようにするタールが、キリストの流された血によって、私たちが神の裁きから守られ、免れるようにしてくださっていることを示しているのです。

4B 新しいのち

そして箱舟は、洪水の後、アララト山に留まり、1年ちょっと経ってから、そこを出ました。新しい

世界です。それが、キリストと共によみがえった、新しいいのちを得た私たちを示しているのです。

4A 圧倒的な勝利 22

そして、22節を見てください。「イエス・キリストは天に上り、神の右におられます。御使いたちも、もろもろの権威と権力も、この方に服従しているのです。」と言っています。イエス様は、復活して、天に昇られ、今は、神の右に着座しておられます。それで、御使いたちはすべて従い、反抗しているもろもろの権威も権力も、この方に従わざるを得ないのです。

今は、あがいています。最後のあがきをしています。主がガリラヤに来られた時のことを思い出してください。悪霊どもは、底知れぬ所に送らないでほしいと懇願しました。しかし、主が出ていけと命じられると、従わざるを得ませんでした。よみがえられ、天の御座に着いておられる今は、なおさらのこと、この方に従わないといけないのです。

そして、今、世が悪くなっています。人々が悪くなっているだけでなく、悪魔と悪霊どもが暴れるようになっています。しかし主は正しく、裁かれます。しかし、主はご自分の救いを、箱舟のようにして用意しておられます。どうか、この方に救われるために信頼してください。そうすれば、どんな嵐が来ても、主は守り、救ってくださるのです。「黙 3:10 あなたは忍耐についてのわたしのことばを守ったので、地上に住む者たちを試みるために全世界に来ようとしている試練の時には、わたしもあなたを守る。」